

茅ヶ崎市環境基本計画（2011 年版） 進捗状況報告書(令和 2 年度版)

令和元年度に実施した環境施策の検証報告と
市民・市民団体・事業者の取り組みに関する報告

クイズ ここはどこでしょうか？



ベニシジミ

ヒント

特に重要度の高い自然環境を有する、市内 7 つの「コア地域」の 1 つであり、市内で最も多くの動植物が確認されている谷戸です。

答えはこの裏面にあります

令和 2 年 11 月
茅ヶ崎市

はじめに

「茅ヶ崎環境基本計画(2011 年版)」は、世界的な情勢や国の動向、本市の環境施策に関する動きの変化に対応するため、自然環境や生物多様性の保全、資源循環型社会や低炭素社会の構築を軸として、平成 23 年 3 月に策定した計画です。

本書は「茅ヶ崎市環境基本計画(2011 年版)」に基づき実施した、令和元年度の主な環境施策の取り組み状況の報告書です。本書では、計画に掲げた 19 の目標の進捗状況、37 の重点施策の実施状況、市による実績評価、課題等をお示ししています。また、市民・事業者などによる環境に関する取り組みに加え、日頃から本市の自然環境の保全に御尽力いただいている市民団体の皆様に御協力をいただき、市民から見た自然環境の現況についても掲載しています。本市の環境の現状を御理解いただくとともに、今後も引き続き、本市の環境の保全にお力添えくださいますようお願い申し上げます。

令和 2 年 11 月

茅ヶ崎市長 佐藤 光

表紙クイズの答え：柳谷(やなぎやと)

茅ヶ崎市環境基本計画(2011 年版)では、平成 15 年度から 17 年度に実施した「茅ヶ崎市自然環境評価調査」において特に重要な地域として挙げた 7 つの地域を、生物多様性の保全、生態系ネットワークの核(コア)となる「コア地域(※)」として優先的に保全するとしています。

コア地域の 1 つである柳谷は、市内で最も多くの動植物が確認されている谷戸です。

谷戸の大部分は茅ヶ崎里山公園に含まれていて、水田・湿地・細流・草地などとこれらを囲む樹林が広がり、この地域だけに生息・生育が記録されている動植物も見られます。

確認されている主な生きものは、ベニシジミ、シュレーゲルアオガエル、アキアカネ等です。

※コア地域については、本報告書 13 ページの「生物多様性を保全する『核(コア)』として重要な 7 つのコア地域」を御参照ください。